

平成28年度入学生カリキュラム

学科・専攻名		健康栄養学科 管理栄養士専攻		到達目標に対応する授業科目		1年		2年		3年		4年			
組織のミッション	到達目標1(綱)	到達目標2(細)	科目区分1	科目区分2	科目区分3	授業科目		春		秋		春		秋	
						科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位	科目名	必選 単位
食と栄養を中心に基礎的事項から実社会に対応できる応用力まで、充分な知識・技術を修得できるように教育を展開し、以下に示す能力を身につけて卒業できることを約束します。	管理栄養士の活動領域について理解する。また、以下の学科専攻科目を学ぶための基礎を理解している。	大学生としての学びの姿勢、基礎的な知識、技術が身につく。	学士課程基幹科目	アカデミックスキルズA	●	B1	アカデミックスキルズA	●	1						
			学士課程基幹科目	アカデミックスキルズB	●	B1	アカデミックスキルズB	●	1						
《管理栄養士専攻》 医療や福祉などの現場で、個人の人々の栄養状態を的確に把握、評価し、その結果をもとに適切な栄養管理・栄養教育ができる、栄養に関する高度な専門知識を持つ管理栄養士を育てます。	社会・環境と健康；人間や生活についての理解を深めるとともに、社会や環境が人間の健康をどう規定し左右するか、あるいは人間の健康を保持増進するための社会や環境はどうかあるべきかなど社会や環境と健康の関わりを理解している。	保健衛生関連科目	保健衛生関連科目	社会・環境と健康A	●	A2					社会・環境と健康A	●	2		
			保健衛生関連科目	社会・環境と健康B	管	A2						社会・環境と健康B	管	2	
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち・人体の構造や機能を系統的に理解している。また、主要疾患の成因、病態、診断、治療等を理解している。	正常な人体の仕組みについて、個体とその機能を構成する遺伝子レベル、細胞レベルから組織・器官レベルまでの構造や機能を理解している。	生理関連科目	生理関連科目	解剖生理学A	●	A2			解剖生理学A	●	2				
			生理関連科目	解剖生理学B	管	A2			解剖生理学B	管	2				
生活習慣病、栄養疾患、消化器疾患、代謝疾患、感染症、免疫・アレルギー疾患、腎疾患等の概要や疾病の発症や進行を理解している。	様々な対象や場面に応じた嗜好性、生体利用性等に配慮した食生活設計について理解している。	臨床病態学各論	臨床病態学各論	臨床病態学各論	●	A2					臨床病態学各論	●	2		
			臨床病態学各論	臨床病態学各論	管	A2					臨床病態学各論	管	2		
食と栄養を中心に基礎的事項から実社会に対応できる応用力まで、充分な知識・技術を修得できるように教育を展開し、以下に示す能力を身につけて卒業できることを約束します。	食と栄養を中心に基礎的事項から実社会に対応できる応用力まで、充分な知識・技術を修得できるように教育を展開し、以下に示す能力を身につけて卒業できることを約束します。	給食経営管理関連科目	給食経営管理関連科目	調理と食事設計	●	A2	調理と食事設計	●	2						
			給食経営管理関連科目	基礎調理実習	●	C1	基礎調理実習	●	1						
人間と食べ物の関わりについて、食品の歴史の変遷と食物連鎖の両面から理解している。食品の栄養特性、物性等について理解している。	栄養面、安全面、嗜好面の各特性を高める食品の加工や調理の方法を理解して修得する。	食品関連科目	食品関連科目	食品学	●	A2	食品学	●	2						
			食品関連科目	基礎化学実験	●	C1	基礎化学実験	●	1						
新規食品・食品成分が健康に与える影響、それらの疾病予防に対する役割を理解している。	食品の安全性の重要性を認識し、衛生管理の方法を理解している。	食品関連科目	食品関連科目	食品化学実験	●	C1	食品化学実験	●	1						
			食品関連科目	食品プロセス学	●	A2	食品プロセス学	●	2						
基礎栄養；健康の保持・増進、疾病の予防、治療における栄養の役割を理解し、エネルギー、栄養素の代謝とその生理的意義を理解している。	エネルギー、栄養素の代謝とその生理的意義についての基礎を理解している。	基礎栄養学	基礎栄養学	基礎栄養学	●	A2	基礎栄養学	●	2						
			基礎栄養学	基礎栄養学実験	●	C1	基礎栄養学実験	●	1						
応用栄養；対象者の身体状況や栄養状態に応じた基本的な栄養管理の考え方・方法を理解している。	栄養マネジメントの基本的な考え方、および具体的な栄養アセスメント方法を理解している。食事摂取基準の基礎的内容を理解している。	応用栄養学	応用栄養学	栄養マネジメント論	●	A2	栄養マネジメント論	●	2						
			応用栄養学	栄養マネジメント実習	●	C1	栄養マネジメント実習	●	1						
栄養教育；健康や生活の質(QOL)の向上につながる学習者の主体的な実践力形成の支援に必要な健康・栄養教育の理論と方法を修得している。	栄養教育の概念や栄養教育のための理論的基礎、栄養教育マネジメントからライフステージ・ライフスタイル別の栄養教育への展開について理解している。	栄養教育関連科目	栄養教育関連科目	栄養教育論A	●	A2	栄養教育論A	●	2						
			栄養教育関連科目	栄養教育論B	●	A2	栄養教育論B	●	2						

平成28年度入学生カリキュラム

学科・専攻名		健康栄養学科 管理栄養士専攻		到達目標に対応する授業科目		1年		2年		3年		4年									
組織のミッション	到達目標1(綱)	到達目標2(細)	科目区分1	科目区分2	科目区分3	授業科目		春		秋		春		秋							
						科目名	必要単位	科目名	必要単位	科目名	必要単位	科目名	必要単位	科目名	必要単位	科目名	必要単位				
<p>学習者の健康・栄養状態、食行動、食環境等に応じた栄養教育プログラムの総合的なマネジメントが実践できる。</p> <p>臨床栄養：疾病の治療や栄養・食事支援を目的として、個別の疾患・病態や心身機能の特徴に基づいた適切な栄養管理の方法について理解している。</p> <p>Nutrition Support Team (NST) における管理栄養士の役割について理解するとともに、各種の疾患に応じた具体的な栄養管理法について修得している。</p> <p>薬と栄養・食物の相互作用を理解している。</p> <p>Nutrition Support Team (NST) における管理栄養士の役割について理解するとともに、各種の疾患に応じた具体的な栄養管理法について実践できる。</p> <p>公衆栄養：集団や地域における人々の健康・栄養状態や社会・生活環境の特徴に基づいた公衆栄養活動について理解している。</p> <p>栄養上のハイリスク集団の特定とともに多様な健康・栄養状態の者に対し適切な栄養関連サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価の総合的なマネジメントを実践できる。</p> <p>給食経営管理：喫食者のQOLの向上を目指した円滑な給食運営のためのマネジメントの理論と方法を理解している。</p> <p>PDCA (Plan-Do-Check-Action) サイクルに基づき、経営資源5M (Man, Material, Money, Machine, Method) を最大限に活用した給食マネジメントを実践</p> <p>課題発見・問題解決：もてる知識と知恵を結集し、課題発見・問題解決に取り組む能力が身につけている。</p> <p>管理栄養士：管理栄養士として必要な知識及び技能を有機的に結び付け、実践する能力が身につけている。</p> <p>栄養教諭：栄養教諭として、学校給食管理・食に関する指導を行う力を修得している。</p> <p>栄養教諭としての使命感や責任感、社会性、児童・生徒を理解する能力、食に関する指導力を修得している。</p> <p>教員となるための知識と技能を修得している。</p>	栄養教育関連科目	栄養教育論実習	●管 栄	C1																	
	栄養関連科目	臨床栄養学A	●管 栄	A2					臨床栄養学A	●管 栄	2										
	栄養関連科目	臨床栄養学B	管	A2								臨床栄養学B	管	2							
	栄養関連科目	臨床栄養学C	管	A2								臨床栄養学C	管	2							
	栄養関連科目	臨床栄養学D	管	A2									臨床栄養学D	管	2						
	生理関連科目	薬と食	●管 栄	A2										薬と食	●管 栄	2					
	栄養関連科目	臨床栄養学実習A(学内)	●管 栄	C1									臨床栄養学実習A(学内)	●管 栄	1						
	栄養関連科目	臨床栄養学実習B(学内)	管	C1										臨床栄養学実習B(学内)	管	1					
	栄養関連科目	臨床栄養学実習C(学外)	管	C2										臨床栄養学実習C(学外)	管	2					
	公衆栄養学A	公衆栄養学A	●管 栄	A2										公衆栄養学A	●管 栄	2					
	公衆栄養学B	公衆栄養学B	管	A2										公衆栄養学B	管	2					
	公衆栄養学実習A(学内)	公衆栄養学実習A(学内)	●管 栄	C1										公衆栄養学実習A(学内)	●管 栄	1					
	公衆栄養学実習B(学外)	公衆栄養学実習B(学外)	管	C1										公衆栄養学実習B(学外)	管	1					
	社会調査法	社会調査法		A2										社会調査法		2					
	給食経営管理論A	給食経営管理論A	●管 栄	A2										給食経営管理論A	●管 栄	2					
	給食経営管理論B	給食経営管理論B	●管 栄	A2										給食経営管理論B	●管 栄	2					
	給食経営管理実習A(学内)	給食経営管理実習A(学内)	●管 栄	C1										給食経営管理実習A(学内)	●管 栄	1					
	給食経営管理実習B(学外)	給食経営管理実習B(学外)	●管 栄	C1										給食経営管理実習B(学外)	●管 栄	1					
	サイエンス英語	サイエンス英語		B1										サイエンス英語		1					
	演習I	演習I	●	B1										演習I	●	1					
演習II	演習II	●	B1										演習II	●	1						
卒業論文	卒業論文	●	6										卒業論文	●	6						
健康栄養研究	健康栄養研究	管	D2										健康栄養研究	管	2						
健康栄養研究	健康栄養研究	管	D2										健康栄養研究	管	2						
管理栄養士演習A	管理栄養士演習A	管	B1										管理栄養士演習A	管	1						
管理栄養士演習B	管理栄養士演習B	管	B1										管理栄養士演習B	管	1						
学校食教育概論	学校食教育概論	<栄 教>	A2										学校食教育概論	<栄 教>	2						
学校食教育実践論	学校食教育実践論	<栄 教>	A2										学校食教育実践論	<栄 教>	2						
栄養教育実習(事前事後の指導1単位を含む)	栄養教育実習(事前事後の指導1単位を含む)	<栄 教>	C2										栄養教育実習(事前事後の指導1単位を含む)	<栄 教>	2						
教職実践演習(栄養教諭)	教職実践演習(栄養教諭)	<栄 教>	B2										教職実践演習(栄養教諭)	<栄 教>	2						
教職概論	教職概論	教	A2										教職概論	教	2						
教育原理A	教育原理A	教	A2										教育原理A	教	2						
教育原理B	教育原理B	教	A2										教育原理B	教	2						
教育心理学	教育心理学	教	A2										教育心理学	教	2						
教育社会学	教育社会学	教	A2										教育社会学	教	2						
教育方法論	教育方法論	教	A2										教育方法論	教	2						
教育課程論	教育課程論	教	A2										教育課程論	教	2						
道徳教育の研究	道徳教育の研究	教	A2										道徳教育の研究	教	2						
特別活動の研究	特別活動の研究	教	A2										特別活動の研究	教	2						
生徒指導の理論・方法	生徒指導の理論・方法	教	A2										生徒指導の理論・方法	教	2						
教育相談論	教育相談論	教	A2										教育相談論	教	2						
同和教育の研究	同和教育の研究	教	A2										同和教育の研究	教	2						

13

11

26

22

25

26

6

10